



×



# NPOと CANPANと 山田

日本財団CANPANプロジェクト  
NPO法人CANPANセンター 代表理事  
山田泰久

Twitter: @canpan2009

<http://www.facebook.com/yamadamay>

2016年6月

山田泰久(やまだやすひさ)

NPO法人CANPANセンター 代表理事

一般財団法人非営利組織評価センター 業務執行理事

群馬県高崎市出身、慶應義塾大学文学部卒(フランス文学専攻)。

1996年日本財団に入会。2014年4月、日本財団からNPO法人CANPANセンターに転籍出向。

日本財団とCANPANセンターが合同で実施する、市民、NPO、企業などの活動を支援し、連携を促進することで、民間主体のより豊かな社会づくりに貢献することを目指すソーシャルプロジェクト「日本財団CANPANプロジェクト」の企画責任者。

主に、NPO×情報発信、ソーシャルメディア、オンライン寄付、助成金、IT・Web、ノウハウ、ネットワーク、出身地などの文脈でセミナー開催、セミナー講師、プロジェクト、情報発信などを行っている。

twitter:@canpan2009 Facebook→<http://www.facebook.com/yamadamay>

ブログ: CANPAN講座 <http://blog.canpan.info/c-koza/>

CANPAN・NPOフォーラム <http://blog.canpan.info/cpforum/>

セミナーだけでは伝えきれないことを本にまとめました。

NPOのためのIT活用講座

～効果が上がる情報発信術

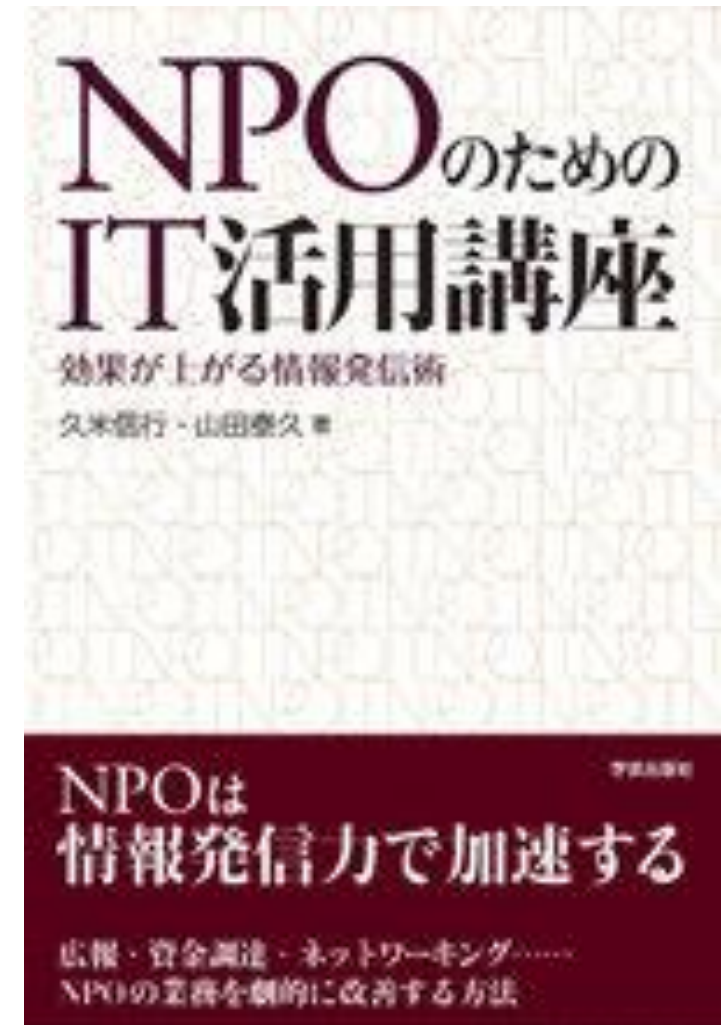
久米 信行 著 山田 泰久 著

学芸出版社

四六判・224頁・定価 本体1800円＋税

## ■■内容紹介■■

「お金が足りない」「忙しい」「どんな情報を発信していいかわからない」...そんなアナタに、無駄な手間とコストをかけず、個人・団体としての活用を使い分け、広報、資金調達、マーケティング、キーパーソンとのネットワーキングなど、NPOの業務に劇的な効果をもたらす方法を、二人の達人が豊富な事例をもとにお伝えします。



# NPOを学ぶ

# NPOから学ぶ

1. 日本財団及びCANPANの活動紹介
2. あらためてNPOの状況
3. みなさんにお伝えしたい山田の気づき

# CANPANについて

<http://fields.canpan.info/>

## 公益団体のための情報発信サイト

- NPOの情報発信プラットフォーム
- 全国規模の助成制度のデータベース
- 助成金申請のための団体情報
- オンライン寄付決済システム



- ・ 日本財団とNPO法人CANPANセンターが合同で実施する、市民、NPO、企業などの活動を支援し、連携を促進することで、民間主体のより豊かな社会づくりに貢献することを目指すソーシャルプロジェクト
  
- ・ 2005年6月にCANPANサイトを開設

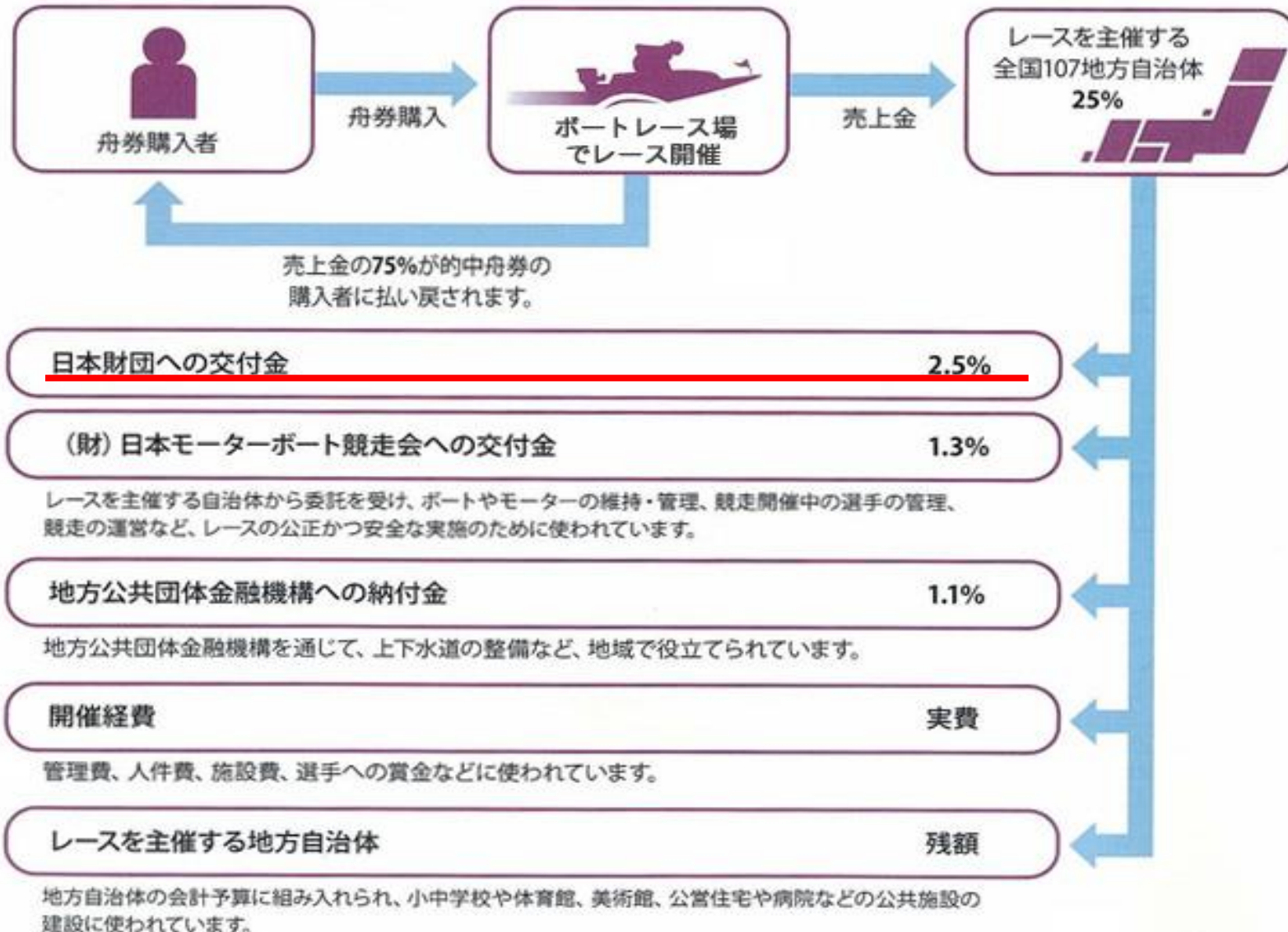
- 設立：1962年 （旧：財団法人 日本船舶振興会）
- 2011年4月より 公益財団法人 日本財団
- 事業費：278億円（2013年度決算）
- モーターボート競走法で指定されている
- 法の目的＝組織の目的：同法第1条より抜粋

モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振興並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業その他の海事に関する事業の振興に寄与することにより海に囲まれた我が国の発展に資し、あわせて観光に関する事業及び体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。



## ボートレースの売上金の流れ

(2010年4月1日現在)



痛みも、希望も、未来も、共に。

Share the pain. Share the hope. Share the future.

一つの地球に生きる、一つの家族として。

人の痛みや苦しみを誰もが共にし、「みんなが、みんなを支える社会」を日本財団はめざします。

市民。企業。NPO。政府。国際機関。  
世界中のあらゆるネットワークに働きかけます。

知識・経験・人材をつなぎ、ひとりひとりが自分にできることで社会を変える、ソーシャルイノベーションの輪をひろげていきます。

# CANPANについて

<http://fields.canpan.info/>

公益団体のための情報発信サイト

- ★「団体情報」と「ブログ」で情報発信事例を学ぶ
- ★「助成制度」と「事業成果物」を事業の参考に
- ★日本財団とNPO法人CANPANセンターが合同で運営



①今のWebでは、スマホ対応とキーワード検索

→ブログの活用

もしやっていないのなら、広告がないCANPANブログを！

②人が集まる場所で情報開示・発信

→CANPAN団体情報データベース

法人格を問わず、支援者が知りたい情報開示項目

(助成金申請に必要な項目)

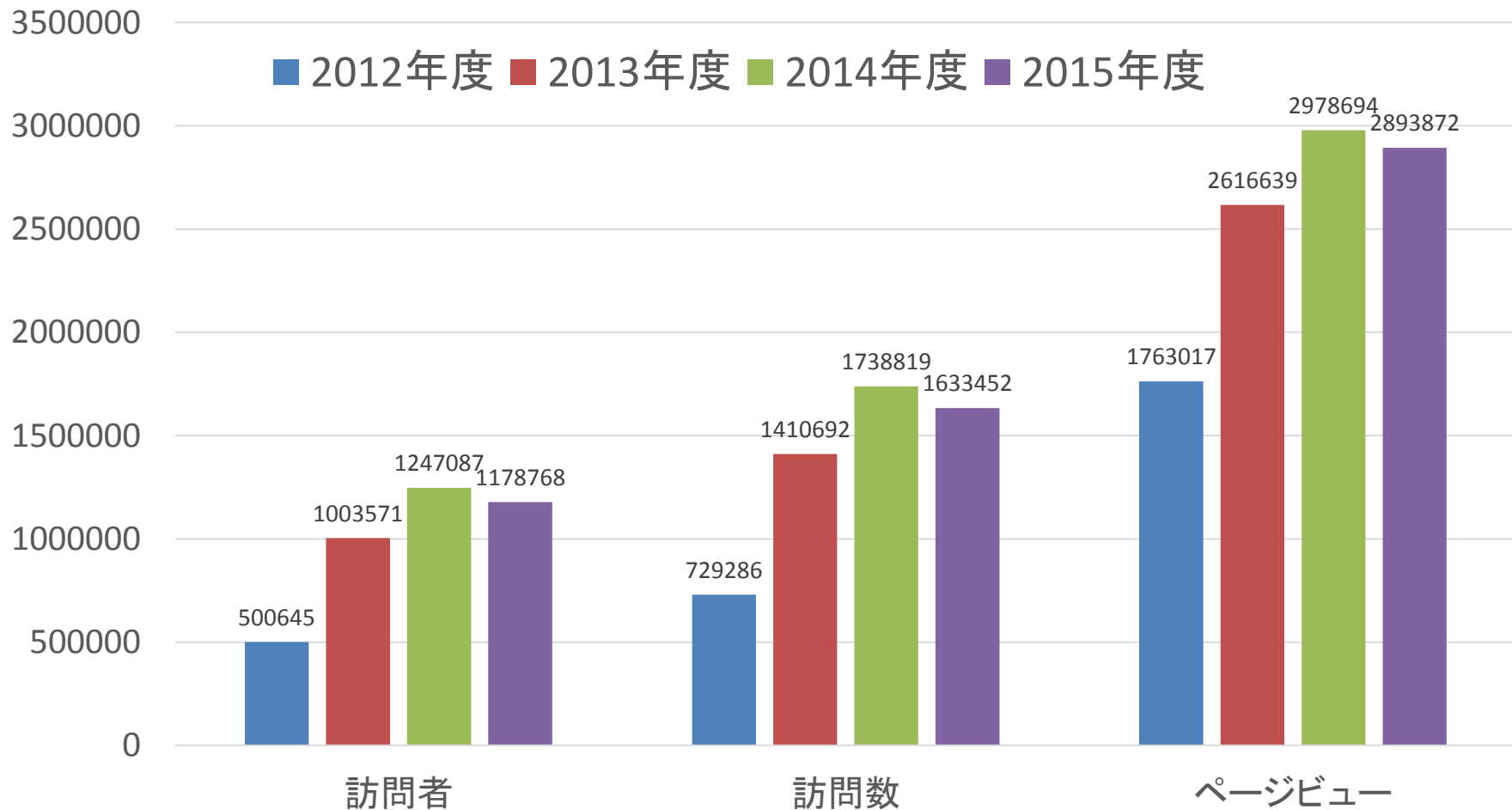
③Yahoo!ボランティアの活用

→CANPANTピックス掲載から自動連携

(セミナー、ボランティア募集)

2015年度のアクセス数： 訪問者                      訪問数                      ページビュー

1,178,768                      1,633,452                      2,893,872



# あらためて NPOの状況

50,870

54,791

NPO法人約50,000

一般社団・財団法人約43,000

公益社団・財団法人約10,000

社会福祉法人約20,000

計 約12,3000団体

+

任意団体・ボランティア団体

約5万団体!?



NGO (Non-Governmental organization)

NPO (Nonprofit Organization)

◎NGOとNPOの違いは？

NGO→国際協力NGO、環境NGO

法人格ではなく、主に分野を指す表現

その他の例：福祉団体、教育NPOなど

NPO (Nonprofit Organization)

(狭義)

NPO法人(特定非営利活動法人)

(広義)

市民活動団体、公益活動団体、NGO、  
ボランティア団体、任意団体などを含む

NPOと企業の違いは？

課題解決型

価値創出型

地域密着型

普及振興型

- ①国や自治体の制度や業務委託に基づく事業（介護保険等）
- ②受益者や参加者からの収入（事業収入）
- ③企業や個人からの寄付
- ④自分たちで出来る範囲で活動

いいINPOとは？

「何をしているか」ではなく、  
「どんな価値を提供しているか」

よい団体とは、  
よい活動とよい情報発信を  
している団体である。

<組織外>

## 情報発信

## 共感

活動や  
思い

可視化

価値化

※団体、個人として  
表現し、可視化

※マルチステークホル  
ダー(全方位)で考える

## 情報共有

## 理念共有

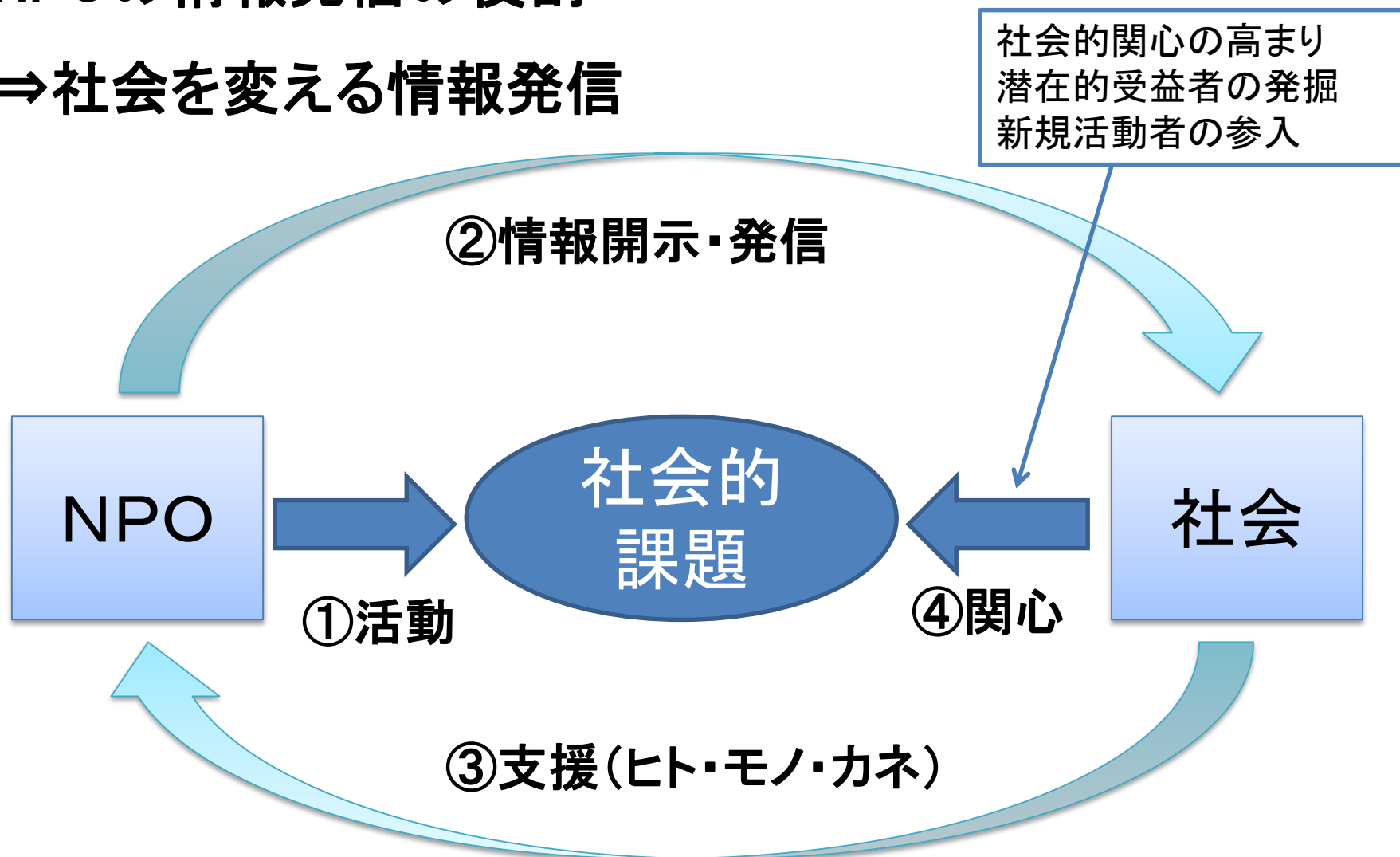
<組織内>

# NPOから学ぶ



## NPOの情報発信の役割

⇒社会を変える情報発信



## 旗を掲げる！

- 人が多く集まっているところに、旗を立てる
- わかりやすい旗を立てる
  - ◇何をしてもらいたいか分かる！
  - ◇相手にとってわかりやすい内容！
- みんなで、旗を立てる



## オープンであること

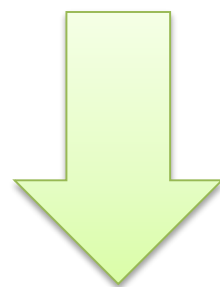
オープンなところに人や資源が集まる

オープンなところにネットワーキングが生まれる

『ネットワーキングは、自分からオープンにならないとつながっていきません。自分のことを隠している人のところには、誰も寄ってきません。』

(「市民のネットワーキング」加藤哲夫著11ページより)

十人十色



一人十色

発見力

インプットとアウトプット

方法

情報発信（妄想）

イベント（旗をかかげる）

プロジェクト化

とんかつDJアゲ太郎

フリースタイル・ダンジョン

樹木は育成することのない  
無数の芽を生み、  
根をはり、枝や葉を拡げて  
個体と種の保存にはあまりあるほどの  
養分を吸収する。

樹木は、この溢れんばかりのの過剰を  
使うことも、享受することもなく自然に還すが  
動物はこの溢れる養分を、自由に  
嬉々としたみずからの運動に使用する。

このように自然は、その初源からの生命の  
無限の展開にむけての秩序を奏でている。

物質としての束縛を少しずつ断ちきり、  
やがて自らの姿を自由に変えていくのである。

“デンマーク王子アウグステンブルク公にあてた  
美学的なことに関する書簡第27号より一部を抜粋“

フリードリヒ・フォン・シラー



横浜／ランドマークタワー